

近藤忍後援会 2024 年活動報告書

発行責任者
後援会長 江野澤政広



後援会の皆様には近藤忍へのご支援を賜り感謝申し上げます。近藤忍も今年の春で 2007 年 4 月の当選から 18 年が経過します。小学校に入学した児童が高等学校を卒業するまでという長い期間を過ごす中で議長を始めとした市議会の様々な役職を経験するとともに最大会派の幹事長として木更津市議会の中心として活躍しています。右の写真は会派で要望書を市長に提出した時の写真です。今後も引き続き皆様のご指導を賜りたく宜しくお願いいたします。

2025 年 2 月 後援会長 江野澤政広

1. 定例議会における活動報告

昨年中は 3 回の一般質問を行いましたので概要を報告いたします。質問を行わなかった 3 月定例議会では予算審査特別委員会に選出されましたが委員会審査が始まる前夜に近藤忍の父親が亡くなり初日だけ欠席しました。残る 3 日間の審査には出席し、議事録によると 224 回に亘る質問及び意見を述べております。予算審査が終わり通夜及び葬儀は行われました。なお質問等の詳細は木更津市のホームページに記載されております。

6 月定例議会：「道路事業・住民自治について」

間もなく工事に着手される中野畑沢線桜井工区より発生する 13 万 m³の土について質問しました。袖ヶ浦市境で県が施工中の中野工区の盛土と久津間に計画している築山での使用が決まっていますが残る約 4 万 m³の処理が課題と成っています。市の道路事業に協力できる水田を畑に変えることを提案し、現在は市役所で制度を検討しています。また自治会の存在が前提である市政運営を進めるのであれば自治会加盟促進に行政として積極的に取り組むべきだと提案し現在では全市的な課題として取り組みが開始されました。



桜井工区の埋蔵文化財調査

9 月定例議会：「人口施策・財政課題について（会派代表質問）」

木更津市の人口は増加中ですが伸びが鈍化しており今年夏に暫定配備が終わる陸上自衛隊オスプレイ部隊が佐賀への移転に伴い本市から 6 百人程度が転出するため人口のピークは 2025 年になると私は危惧しています。人口増のための保育施設や公園の充実、企業誘致のための産業用地の確保、市街化調整区域での宅地開発行為の誘導と制限などについて行政の取り組み状況を質しました。

また吾妻の文化芸術施設と駅前庁舎の建設が同時に進む令和 10 年の財政危機を乗り越えるための財政計画や基本計画の見直し、公共施設再配置計画の進捗などを確認しました。これから数年間は今まで以上に財政運営の手腕が求められることに成りますので議会としても照査を厳しくしてまいります。

12 月定例議会：「教育行政について」

闇バイトに応募した茨城県の中学生在が逮捕された事件を契機に社会教育はどの様に行われているか確認するとともに、学校教材の必要性や学校ごとに差がある教材費や制服代について保護者負担を減らす観点からの検討も求めました。公民館については利用者数の減少が進み利用範囲を拡大するために市民センター化を進めるように提言し、外国人材の増加と今後の人材確保や生活環境の向上のため日本語学校の設置について提案しました。市に予定が無い事案についても取り上げることが議員の責務だと考えています。



小学校で購入する算数セット

※ 議会質問の全文は近藤忍のHP [<http://sinobu.com/situmon/sindex.html>] と木更津市議会のHP [<http://www.city.kisarazu.chiba.dbsr.jp/index.php/>] で読むことができます。またインターネット配信 [<http://www.kisarazu-city.stream.jfit.co.jp/>] では動画を見ることが可能です。

2. 委員会や議会内における活動報告

委員長を務める**議会運営委員会**では民主的な議会運営を務めるとともに1月には議会改革特別委員会と合同で日向市と宮崎市に視察へ出かけ安否確認訓練などを木更津市議会に導入しました。

総務常任委員会では吾妻文化芸術施設等の審査を担うとともに10月に掛川市と豊橋市を視察しました。**交通政策特別委員会**では1月に今治市、7月に大館市を視察してデマンド交通や無人運転バスなどの取り組みを調査しましたが財政的に導入へ踏み切れていません。**市庁舎整備特別委員会**では自前建築になった駅前庁舎の議場の配置などを具体的に検討しました。

会派羅針盤では7月に宇都宮市の子育て支援策と鹿沼市の消防団充実策を、9月に石巻市の防災対策を勉強し盛岡市で開催される全国市議会議長会研究フォーラムに会派の全員で出席して主権者教育の先進都市の事例を学びました。また9月には会派として市長に9項目の要望書を提出し意見交換をしました。

木更津市議会から選出された**かずさ水道広域連合企業団議会**と**都市計画審議会**、および自主的に参加している**中野畑沢線促進研究会**では専門的知見を活かした活動をしております。県内の市議会議員等が自主的に結成した**災害支援ボランティア議員連盟千葉支部**では副会長を務め研修会などを行いました。



今治市で視察したデマンド交通の mobi

3. 2025年に予定されている主要な変化や課題

1. 都市の主要な変化

- ・木更津駅西口の富士見通りでは電線の地中化とアーケードの撤去が終わり道路の整備が始まります。
- ・中野畑沢線の桜井工区から土の搬出が始まり、中野工区では盛土と橋梁の工事が進みます。
- ・国道127号線から火葬場（きみさらづ聖苑）へ向かう道路の一部が整備され広くなります。
- ・イオンが建設する朝日の新庁舎は現在基礎工事中ですが年内に建物の形が見えてくると思います。

2. 公共施設に関する事案

- ・駅前庁舎の新庁舎建設に向けて設計が示され令和10年度当初からの入居に向け事業が進みます。
- ・吾妻の文化芸術施設（市民会館・中央公民館・図書館の複合施設）の設計が行われます。
- ・江川公園北側にある久津間の国有地で防災機能も兼ねた築山の計画が進みます。
- ・公設卸売市場の旧潮見市役所跡地への移転についての議論が進みます。
- ・富津市新富では木更津市を含む6市1町が使用する広域ゴミ処理場の建物が見えてまいります。

3. 選挙に関する事案

- ・今年の2月27日には千葉県知事選が告示されます。現状では熊谷知事の再選を支持するつもりです。
 - ・来年の春には木更津市長選挙がありますので年末には選挙の枠組みが示されると思います。
- 令和10年の吾妻の文化芸術施設や駅前庁舎の建設に向け現在の渡辺市政の継続を支えるつもりです。

4. その他の諸課題

遠くない将来に海溝型の大規模地震が発生することと富士山の噴火が起きることを前提とした備えを進めることが求められてきます。地球温暖化に起因した高潮や風水害などの自然災害も対策が必要です。本市の人口も減少に転じる可能性が高く人口政策や産業政策は喫緊の課題です。老朽化したインフラの課題や子育て支援及び高齢者支援など市議会に求められる課題は数限りなく続きますので絶え間なく研鑽を積んでまいります。

4. 後援会の案内と入会のお誘い

近藤忍の議員活動を励ますため、後援会活動を強化したいと考えております。近隣や知人の方で近藤忍後援会への入会を希望される方は、氏名、住所、電話番号などをお知らせ下さい。ご連絡は後援会事務所を訪問いただくか、郵送・電話・FAX・メールなどにてお願いします。

